

認め合い支え合い ともに歩もう多様性社会

どなたでもお気軽にご参加ください

参加費
無料

チェリア フェスティバル

山形2023



男女共同参画についての理解を深めるため、チェリア登録団体の活動発表や交流などを行うものです。
みなさまぜひご参加ください!

日時 2023年 10月7日(土)・10月8日(日)

会場 遊学館
山形市緑町1-2-36

- ワークショップ…………… 10月7日(土)・8日(日) 9:00~17:00
- 展示・発表…………… 10月7日(土)~14日(土) 9:00~17:00
- 県民交流コーナー…………… 10月8日(日)

※詳しくは裏面をご覧ください。

講演会

演題

「男の子にも女の子にも聞いてほしいジェンダーの話」

個人の生活と社会の問題をつなぎ、今と未来を少しずつ変えるために

講師 坂無 淳 氏 (福岡県立大学 人間社会学部 准教授)

開催日時 10月8日(日) 10:00~12:05 (9:30受付開始)

オープニングセレモニー
「ダンススペースJr.& CROWN Cheer&DanceTeam Pinky's & ダンスパフォーマンスJDS」による合同ダンス

会場 遊学館ホール 定員 遊学館ホール 250名
オンライン配信 100名

サテライト会場 酒田市男女共同参画推進センター ウィズ 定員 20名
(酒田市中町3丁目4番5号 酒田市交流ひろば内)



プロフィール

北海道旭川市生まれ。山形大学男女共同参画推進室、立教大学コミュニティ福祉学部を経て、現在は福岡県立大学人間社会学部准教授。専門は社会学とジェンダー研究。日本の大学でのジェンダー平等やワーク・ライフ・バランス等について研究。11歳と9歳の子の父。主な業績：Bolton, Matthew, 2018, How to Resist: Turn Protest to Power, London: Bloomsbury Publishing。(藤井敦史・大川恵子・坂無淳・走井洋一・松井真理子訳, 2020, 『社会はこうやって変える!—コミュニティ・オーガナイズング入門』法律文化社。) 坂無淳, 2015, 「大学教員の研究業績に対する性別の影響」『社会学評論』65(4): 592-610, ほか

【無料託児所あり】 10月8日(日)時間:午前9:00~12:20 年齢:満1歳~就学前のお子さんを対象に12名まで ※事前申込が必要

お問い合わせ・お申し込み先

山形県男女共同参画センター「チェリア」

〒990-0041 山形市緑町1-2-36(遊学館2階)
TEL:023-629-7751 FAX:023-629-7752
E-mail:cheria1@yamagata-cheria.org

主催 チェリアフェスティバル山形2023実行委員会
山形県男女共同参画センター((公財)山形県生涯学習文化財団)
山形県(しあわせ子育て応援部 多様性・女性若者活躍課)
協力 山形県立図書館 酒田市男女共同参画推進センター ウィズ

HPからの
お申し込みは
こちらから



※駐車場について
遊学館駐車場・県営駐車場をご利用の方は、入館時と退館時に1階総合受付案内へ駐車券を出してください。
ご利用時間に合わせて料金が割引になります。

